



左からマリン、アクア、ロゼ

話題 ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

八重咲き新品種を初出荷

あしろブーケ3種(マリン・アクア・ロゼ)を出荷

八幡平花卉生産部会(立花賢生部会長)は9月21日、新品種の八重咲きリンドウ「あしろブーケ」の市場初出荷報告に市役所を訪れました。

出荷した6,000鉢は全量販売済み。立花部会長は「花束のようで可愛らしく、花は2カ月程度楽しめる。ぜひ祝い事などに使ってほしい」と期待を込めました。

安代りんどうの新たな可能性を担う同品種は、鉢物、切り花の両方に活用できる見込み。現在切り花の販売に向け試験中で、近年中に新色の追加を目指します。



立花部会長(左)と安代リンドウ開発の高村代表理事が報告



商品券の使い道はこれから相談して決めるそうです

これからも続く幸せ願い

成婚1周年祝って出会い成婚祝金贈る

出会い成婚祝金贈呈式は10月8日、市役所で行われ、市の出会い支援事業を通じて入籍し、2年目を迎えた三浦勤さん、千春さん夫妻に成婚祝金を贈りました。

佐々木孝弘市長が「温かい家庭のために役立ててください」と30万円分の市共通商品券と(株)わしの尾から提供された日本酒「結の香」を手渡し。勤さんは「去年と合わせて50万円分の商品券をいただき大変ありがたい。これからも市に住み続け、2人で楽しく過ごしたい」と優しくほほ笑みました。



野駄地区農業集落排水処理施設横の高川1号橋付近で季節外れの桜が開花(10月1日、オオヤマザクラ)



今後の子どもたちの教育環境を委員と市教育委員会が話し合う(9月17日、市小中学校適正配置検討委員会)



拍手に包まれながら、花束を手に笑顔で玄関に向かう田村正彦前市長(10月1日、市長退任式)



吹奏楽を演奏する松尾中学校の生徒たち

秋の味覚と紅葉を満喫

第33回八幡平山賊まつり

八幡平山賊まつりは10月9、10の両日、さくら公園イベント広場で開かれ、2日間で訪れた約1万1千人の観光客が紅葉が深まる八幡平と秋の味覚を満喫しました。

会場では市や姉妹都市の宮古市、友好都市の沖縄県名護市の特産品などの販売、柏台保育所児童や柏台小学校児童、松尾・西根中学校生徒、八幡平Olive、ヒップホップキッズなどによる多彩なステージイベントが行われ、まつりを盛り上げました。



慣れない作業に悪戦苦闘しながら稲刈りを体験

収穫を通じて地域を知る

寺田小5、6年生が稲刈りを体験

寺田小の5、6年生児童22人が9月22日、今年5月に同校付近の田に植えたひめのもちの刈り取り作業をしました。

稲刈りの指導に地元農家7人が協力。児童たちは額に汗をかきながら鎌で稲を刈り、束にまとめてはせ掛けをしました。

伊藤和さん(6年)は「おいしくなるように気持ちを込めて植えたので、収穫できてうれしい。収穫祭が待ち遠しい」と頬を緩めました。

新しい滞在スタイル提供

温泉郷に「ノーザングランデ」オープン

温泉郷に複合型商業施設「ノーザングランデ八幡平」を建設した(株)クレセント(大坊千文代表取締役)は9月16日、オープニングセレモニーを行いました。

宿泊機能を有しない同施設では、岩手産の地元食材などを使った料理などを提供。大坊代表取締役は「既存の宿泊施設と手を取り合い、泊食分離を進めて滞在方法の多様化を図ることで観光客の長期滞在につなげたい」と温泉郷を中心とした市のにぎわい創出に向けて意気込みました。



ノーザングランデの外観。眼前には大迫力の岩手山

成長見守る新保育所完成

松野・寄木保育所が統合して松尾保育所に

松尾保育所開所式は10月1日、同保育所大ホールで行われ、出席者約90人が見守る中、テープカットで開所を祝いました。

当日は、同保育所に通う児童たちのほかに寺田、柏台、田山保育所に通う児童たちも参加。総勢76人が元気の歌声で開所を喜びました。

山口静所長は「松野・寄木保育所は地域に愛される保育所だった。その思いを受け継いでいきたい」と決意を語りました。



テープカットで開所を祝う出席者



講演会の中で開眼片足立ちに挑戦する参加者

生きがい感じて健康に

男女ともに参加できる女性の集いを開催

市老人クラブ連合会は10月6日、健康で自立し、住みよい地域づくりを進める交流「女性の集い」を西根地区市民センターで開きました。

コロナ禍による運動不足が要因となる健康寿命の低下を防ぐため「座位を減らす活動的な生活でフレイル・介護予防」というテーマで実施。高齢期を安心して暮らすための運動の重要性を学びました。

参加した加藤直子さん＝館腰＝は「話を聞けてよかった。今後も運動を続けていきたい」と決意を語りました。



リンドウの蕾を手に取り構造を学ぶ児童たち

特産品に触れ地域を知る

安代・田山小が合同でリンドウ学習

校外学習「リンドウ学習」は10月6日、J A新しいわて花卉集出荷場などで行われ、安代小6年と田山小3、4年の児童19人がリンドウ栽培への理解を深めました。

児童たちは出荷場やほ場、雪冷房リンドウ培養育苗生産施設などを見学。リンドウの栽培から出荷までの流れを学び、地元の特産品に関心を深めました。

山本朱樹君(田山小4年)は「長い年月をかけて品種改良されていることに驚いた。将来はリンドウ農家になりたい」と目を輝かせました。

すなっぶギャラリー



10月2日で100歳を迎えられた田村市太郎さん＝岡村＝これからもお元気で(10月4日、むらさき苑)



9月25日で100歳を迎えられた武田キクさん＝山子沢＝これからもお元気で(9月27日、ケアホーム川口)



紅葉ウォーキングやチェーンソーアートなどのステージイベントでにぎわう(10月16・17日、八幡平紅葉まつり)



児童たちの「ありがとう」の掛け声に見送られ、42年の歴史に幕を閉じた(9月30日、松野保育所)



児童たちの「ありがとう」の掛け声に見送られ、49年の歴史に幕を閉じた(9月30日、寄木保育所開所式)